

安全な飲み水やワクチンがあれば助けられる命なのに



アグネス・チャン大使

そのうち300万人は、5才どころか生後1ヶ月で夢を持つこともなく命を落としているんです。そのほとんどが下痢、肺炎、栄養不良などが原因です。安全な飲み水やワクチンがあれば予防できるのに。人身売買とか、性的な虐待も深刻です。ユニセフでも毎年地震、津波、紛争などで被災した人々に対

する緊急支援に加えて、子どもたちの命を守る基本支援、つまり衛生環境、食料、予防接種、医療、教育なども150カ国以上でやっていますが、本当に大変なんです。少しずつ死亡率は減ってはいるけれど、皆さんの協力があればもっと助けられると思うんです。



日野原重明大使

途上国の子どもたちを上から見て、かわいそうと思うのではなく、自分と同じという感性をもってほしい。「私も10才の子どもだった」ということを思い出してほしい。その子どもたちが夢を見ることで自分たちも夢を見られる。そうすれば、自分たちが人間として成長する上で大きな生きがいにな

ると思いますよ。実際に私は子どもたちからエネルギーをもらっているんですよ。あと、よその国、外人という考えをやめて、同じ人間として同じ気持ちを持って仲間を尊重するという方向に持っていくべきじゃないかな。

自分も同じ10才の子ども
だった頃を思い出して…

970万人もの子どもが5歳まで
生きられない現実。
でも私たちが助けられる命もある。

世界の人口の約3分の1を占める22億人にも及ぶ子どもたちのなかで、食糧不足や薬や予防注射の不足、水の不足、そうして小学校教育も受けられないような、貧困下で暮らす子どもの数は10億人以上にも達しています。特に国際間や種族間の戦争やテロがある地域では、多くの難民であふれ、重い病気を患い、命を失う子どもたちの数は、大変な数字を示しています。日本も、第二次大戦後の数年間は、ユニセフから医薬品や脱脂粉乳などの支援を受けてきたのですが、今や日本はユニセフ本部に年間130億円以上の寄付をしています。

一般の人々から寄せられる寄付でユニセフの子どもに生きていく権利と健康を保障することがユニセフの使命であり、仕事です。この継続的なユニセフ募金協力に、一人でも多くの人が参加されることを私たちは切望します。

ユニセフ 世界の 子どもの 数値



世界の子どもの人口(18歳未満)	22億人	5歳未満児死亡数	970万人
開発途上国の子どもの人口	19億人	栄養不良の5歳未満児(開発途上国)	1億4300万人
貧困下で暮らす子ども	10億人	出生登録されていない子ども	約5100万人
小学校に通っていない子ども	9300万人	きれいな水が飲めない5歳未満児	1億2500万人
HIVとともに生きる子ども (15歳未満)	推定 230万人	児童労働に従事する 5歳～14歳の子ども	1億5800万人
HIV/エイズ孤児	推定1520万人	人身売買に遭う子ども	毎年120万人
マラリアによる年間死亡者数	100万人	子どもの兵士	推定25万人

ユニセフ すまじろく たく

ユニセフクリスマスフェスタ

岩手県国際交流協会主催のワンワールドフェスタinいわてが、12月8日アイーナで開催され、実行委員会に参加した日本ユニセフ協会岩手県支部は、「ユニセフクリスマスフェスタ」でユニセフの活動とユニセフハンド・イン・ハンド募金を呼びかけました。

会場では、いわて生協ユニセフ委員会作成の「ユニセフすまじろく」でユニセフの活動を楽しく学び、ピアニストシンガーニンファとゴスペルのミニコ

ンサート、ゲスト出演のシンガポール中学生のブラスバンド演奏、会場内ではチャイのサービス、エッグポプリ作り、古切手のボランティア、ユニセフカード&グッズの頒布など、終日ユニセフに触れることができ、国際色豊かなフェスタとなりました。

シンガポールで最優勝受賞されているブラスバンド演奏、前日は盛岡市内中学校の合同演奏会に参加。



▲ユニセフすまじろく



▲ミニコンサート ニンファさん
エッグポプリのツリー かわいいね!



▲音楽交流のために来盛したシンガポール中学生と
ユニセフボランティアのみなさん

ユニセフ募金キャンペーン

ユニセフ HandinHand

12月、「手に手をとって」世界の子どもたちのしあわせと明るい未来を実現させるためのユニセフ募金活動が行われました。今年のスローガンは「子どもの未来は栄養が握っている」です。

県内では43会場、779人(内子どもの参加 558人)のボランティアさんの参加で募金額は851,891円となりました。



▲ボーイスカウトの子どもたちの募金

多くの子どもたちが参加



▲チャリティコンサートで募金を呼びかけました



盛岡市内中学生の
募金活動



イオン盛岡ショッピング
センター募金活動

HandinHand 参加者の 声

●今回初めて参加してみて、たくさんの方が募金してくださって、がんばって!!などと声をかけてくれてすごく嬉しかったし、たくさんのお金が集まりました、やりがいがありよい経験になりました。

●初めての体験で最初はとまどったけれど募金してもらったときは、世界の子どものことに関心がある人がこんなにいるんだ!!と嬉しかったです。私たちの活動が世界につながると思うと嬉しい気持ちです。

(参加した中学生の感想から)

花巻友の会だより

共なる世界を願いユニセフ活動にご協力を 会長 林 正文

今年は、日本ユニセフ協会岩手県支部 花巻友の会 が設立されて、20年になります。

宮沢賢治の「世界が全体幸福にならないうちは、個人の幸福はありえない」という精神を心に刻み、会員一同、ユニセフ活動に積極的にとりくんでまいりました。

桜台小学校、矢沢小学校、湯口小学校、花巻北中学校など、花巻市内の小中学校生の皆さまが、全校募金活動にとりくみ、皆さまから寄せられたユニセフ募金「贈呈式」に、何度もお邪魔し、いつも感動して募金をいただいております。

毎年行っております12月の「ハンド・イン・ハンド」にも、市内の生徒さんや立正佼成会の皆さま、ユニセフ会員が参加し、寒風のなか、イトーヨーカドー・アルテマルカンの出入口に立ち、募金を呼びかけましたが、いつも感謝の気持ちでいっぱいです。

20年の節目の年を機縁として、多くの方々が「共なる世界を実現するためユニセフ活動」にご支援下さいますようお願い致します。特に市内各学校の先生方に「いのちの尊さ」「思いやりの心」「共なる世界の実現の大切さ」を、学校教育の中で、力を入れてご指導いただければ幸いです。

ユニセフ活動は、世界の子ども達と友達になり、共なる世界を実現する教育活動になると信じます。

今年は、「ユニセフライブコンサート」「ユニセフ子ども作文コンクール」などが実施できればと思っております。皆さまのご支援・ご協力をお願い致します。



▲花巻市立矢沢小学校募金贈呈



▲早稲田花巻稲門会募金贈呈

ユニセフバザーを終えて

恒例のバザーは、11月2日の妙円寺報恩講に合せて開催し値段付けなどの準備は、寺の万年青(おもと)の会にお手伝いを頂き助かりました。

当日は、報恩講のあいまをぬって販売し総売り上げ高 64,546円を、ユニセフに送ることができました。一番人気は、2ヶ100円のオリオンパン、農家の方々が出してくださった野菜(じゃが芋、大根、菊の花など)や小豆なども飛ぶように売れてしまいました。

家庭で眠っている引出物の綿毛布、シーツ、バスタオル、衣類の残りは市のバザーに加えていただきました。出品して下さった方、準備や販売にかかわった方、そして購入して下さいました方、ありがとうございました。(瀬川 玲子)

N.L.40° ダンサーズ

募金額 100,000円 ... 12月27日

岩手町の女性ダンスグループN.L.40° ダンサーズ創立25周年記念公演の会場で募金をつくり、会長柴田和子さんが県支部に届けていただきました。



募
金
贈
呈

盛岡市立巻堀小学校

募金額 20,457円 ... 1月18日

子どもたちだけのバザーを、準備・実施し、一人300円でほしいものを買いました。地域の人達と一緒に楽しいバザーでした。

盛岡レオクラブ

募金額 100,000円 ... 1月26日

高校生の奉仕団体盛岡レオクラブが恒例の世界のカレンダー展を開催、ユネスコ・岩手眼鏡銀行・ユニセフに寄付。

紫波町立星山小学校

募金額 30,287円 ... 2月14日

児童会は昨年4月から家庭でビンや缶にラベルを貼り、募金箱にし募金を呼びかけてきました。「恵まれない子どもたちに使ってください」と児童会長近藤伸君

岩手大学少林寺拳法部

募金額 32,446円 ... 2月18日

昨年10月27日～28日、部員90人が持ち寄った商品のフリーマーケットで32,446円を大畑量子さんと小野寺哲也さんが県支部に届けていただきました。



2007年度ユニセフ募金

7,483,564円



【学校】

- 盛岡市立上田小学校
- 盛岡市立北陵中学校
- 盛岡市立城南小学校
- 盛岡市立城内小学校
- 盛岡市立土淵小学校
- 盛岡市立手代森小学校
- 盛岡市立巻堀小学校
- 盛岡市立星山小学校
- 花巻市立湯口小学校
- 花巻市立桜台小学校
- 花巻市立南城中学校
- 花巻市立矢沢小学校
- 八幡平市西根第一中学校
- 奥州市立東水沢中学校
- 奥州市立江刺第一中学校PTA
- 平泉町立長島小学校
- 釜石市立小佐野小学校
- 県立久慈高校
- 私立盛岡スコーレ高校
- 盛岡大学生協同組合学生委員会

【団体他】

- 花巻温泉(株)
- 全国高校生の主張・音楽祭
- 滝沢英語サロン
- 岩手県立学校退職教頭会
- 宮澤商店
- 国際ソロプチミスト花巻

【団体他】

- 立正佼成会花巻教会青年部・婦人部
- 立正佼成会盛岡教会
- (医)県米会 ゆかわ脳外科
- いわて生活協同組合 コープ緑ヶ丘を守る会
- いわて生活協同組合 けせんコープ
- 東京賢治の学校
- 花巻稲門会
- 花巻市立南城中学校
- 妙円寺
- (有)かつら
- 代表 桂 勝文
- (株)サトー 品質保証部
- N.L.40° ダンサーズ
- ボーイスカウト第5団 カブ隊
- ボーイスカウト第11団
- (株)メデイコム
- マルイシ
- 岩手大学少林寺拳法部
- 盛岡レオクラブ会長 関根 悟
- 盛岡医療生活協同組合
- 岩手県学校生活協同組合
- いわて生活協同組合
- 花巻友の会
- 岩手県支部

【個人】

- 菊池 美里
- 岡川 浩子
- 高橋 貴
- 佐藤 悦郎
- 勝又 弘子
- 吉田 サヨ
- 川島 晃
- 川島 京子
- 菊池 泉
- 栗石 正男
- 杉澤 加奈子
- 守谷 祐志
- 杉村 洋一
- 吉岡 流
- 清水 実
- 大村 孝子
- 瀬川 ツル
- 高橋 誠子
- 玉川 牧子
- 高橋 正
- 小島 ヨシ子
- 佐々木 八重子
- 渡邊 勉
- 千葉 徹
- 中野 伸
- 小田嶋 二郎
- 照井 泉
- 佐々木 啓之
- 丸川 清吉
- 鎌田 博
- 松嶋 知加子
- 松川 章
- 菅原 いく子
- 安芸 一
- 渡辺 徳司
- 新屋 功

岩手県支部にお寄せいただいた募金です。払込用紙の通信欄に岩手県支部コードK1-030と記入されたもので送金いただいた方々です。

2007.4～2008.2
(敬称略・順不同)

一般募金のほか現在、受付中の緊急・復興募金

ユニセフは、紛争や予期せぬ自然災害などの緊急事態が発生した際、子どもたちを守る活動を迅速に行っています。



バングラデシュ・サイクロン
緊急募金



スーダン
緊急募金



アフリカ
緊急募金



自然災害
緊急募金



人道危機
緊急募金

募金のほかこんな支援もできます。県支部でも受付しています。

○書き損じハガキ ○外国コイン ○古切手

○不要入れ歯・・・世界中の恵まれない子どもたちを支援するために、NPO 法人日本入れ歯リサイクル協会が、不要入れ歯を回収し金銀パラジュウム合金を取り出し換金し、日本ユニセフ協会へ募金として届けています。県内の歯科医院設置（岩手町三宅歯科・奥州市岡本歯科）自治体の回収ボックス設置が増えています。

ユニセフカード&ギフト

県支部にもありますのでお気軽にお立ち寄りください。



カード各種



プチベア
キーホルダー
3コセット

1,950円

人気の一筆せん
(二冊組)



600円

ユニセフのカードやギフトはすべて、定価の約50%が現地活動資金として世界の子どもの命と健康、権利を守る活動に役立てられています。
お祝いに、また、日頃お世話になっている方へのご挨拶に、ぜひこのカタログからユニセフのカードとギフトをお選びください。

あなたもユニセフサポーターに 会員になってご支援ください

(財)日本ユニセフ協会岩手県支部では会員を募集しています。

Q 会員ってなあに？

A ユニセフ協力を広げるさまざまな活動を行う日本ユニセフ協会を、会費によって支援します。会員になってニュースレターや資料を入手して理解を深め、世界の子どもの状況やユニセフと日本ユニセフ協会の活動を知り、できる範囲で行動する機会にしてください。

Q 会員の種類と会費、会員期間は？

A 3種類の会員があります。
①一般会員…個人ならどなたでもお申し込みができます。1口5,000円です。
②学生会員…18歳以上の学生が対象です。1口2,000円です。
③団体会員…団体、法人、企業などが対象です。1口100,000円です。
団体会員のみ、毎年4月～翌年3月(事業年度)が会員期間です。
※18歳未満の方は「ユニセフ子どもネット」にご参加下さい。お問合せ、お申し込みは岩手県支部まで。

第7回いわてユニセフのつどい



日時
2008年
3月21日(金)
13:30～(開場13:00～)

会場
プラザおでって
3Fホール

音楽と映像と語り、
感動のライブコンサート!

入場料

大人…500円(当日700円)
小・中・高生…300円(当日500円)
～全席自由 託児所あります～

○今回の公演 “地球のステージ 1”

放浪編・南米編・フィリピン編・ソマリア編・東ティモール編・旧ユーゴスラビア編、その国とそこで出会った多くの子どもたちとの感動の「映像と音楽のシンクロ」ステージです。世界の子どもたちのすこやかな成長を願い、第7回いわてユニセフのつどいとして開催。

水沢南中学校公演 12月14日

「地球のステージ」全4部作のうち、東ティモールや旧ユーゴスラビアなどでの医療支援や旅行先の子どもたちとの出会いを紹介する、「ステージ1」を観てきました。

内容が戦争、貧困という厳しい状況を取り上げたものなのですが、終了後はなぜか元気が出た感じがしました。

多分、「かわいそう」というイメージが崩され、戦争や貧困の中に生きているが故に身につくたくましさ、メッセージとして伝わってきたからだと思います。ぜひ、家族で観てほしいですね。



▲奥山正彦さんと実行委員会メンバー

あとがき

・2007年度も多くの方々からあたたかい善意が寄せられました。毎年新しい支援者との出会いに県内のユニセフ活動の広がりを実感しています。
・2001年12月岩手県支部設立の大きな力となった花巻友の会が今年20周年を迎え、花巻友の会会員のみなさまの熱心な取り組みに頭が下がる思いです。
・「気候変動」は、アフリカの子どもたちの生活に大きな影響を及ぼしています。世界8カ国の首脳が集まるG8サミット。議論される政治や経済の問題は世界中の子どもたちにも大きな影響を与えます。地球環境にやさしくらし、自分でできることからアフリカの子どもたちを支援したい。(藤原)

ユニセフ活動 参加申込書

事務局使用欄 →

受付日

参加希望に ☐ をつけて下さい ☐ 地球のステージ1 ☐ ユニセフ会員申込書 ☐ ユニセフカード&ギフト	(フリガナ) お名前	団体・学校名
	住所 〒 -	電話番号 () FAX番号 ()

お申し込みは

(財)日本ユニセフ協会
岩手県支部

TEL 019-687-4460
FAX 019-687-4491

〒020-0180
岩手郡滝沢村滝沢字土沢220-3
(いわて生協本部2階)